

(参考)

2025年3月期 中間期連結決算概要

2024年11月7日
三井化学株式会社

(単位：億円)

1. 損益状況

	2024年3月期 中間期	2025年3月期 中間期	増減	2024年 3月期実績	2025年3月期業績予想 (11/7発表値)	
					通期	増減
売上収益	8,237	8,904	667	17,497	17,700	203
コア営業利益	420	528	108	962	1,050	88
営業利益	312	460	148	741	940	199
親会社の所有者に帰属する 中間利益	207	222	15	500	560	60
配当金(円/株)	70	75	5	140	150	10

2. セグメント別売上収益・コア営業損益

・売上収益

(単位：億円)

	2024年 3月期 中間期	2025年 3月期 中間期	増減			2024年 3月期実績	2025年3月期業績予想 (11/7発表値)	
			計	数量差	価格差		通期	増減
ライフ & ヘルスケア・ ソリューション	1,191	1,381	190	156	34	2,717	2,980	263
モビリティ ソリューション	2,613	2,842	229	139	90	5,440	5,740	300
I C T ソリューション	1,249	1,098	△151	△209	58	2,594	2,290	△304
ベーシック & グリーン・ マテリアルズ	3,106	3,510	404	△22	426	6,599	6,550	△49
その他	78	73	△5	—	△5	147	140	△7
合計	8,237	8,904	667	64	603	17,497	17,700	203

・コア営業損益

(単位：億円)

	2024年 3月期 中間期	2025年 3月期 中間期	増減				2024年 3月期実績	2025年3月期業績予想 (11/7発表値)	
			計	数量差	交易条件	固定費他		通期	増減
ライフ &ヘルスケア・ソリューション	112	157	45	43	27	△25	300	360	60
モビリティソリューション	269	288	19	63	△10	△34	577	550	△27
ICソリューション	129	120	△9	25	12	△46	236	290	54
ベーシック&グリーン・マテリアルズ	△87	△26	61	△9	101	△31	△116	△100	16
その他	△5	△11	△6	—	—	△6	△17	△20	△3
全社費用等	2	0	△2	—	—	△2	△18	△30	△12
合計	420	528	108	122	130	△144	962	1,050	88

※セグメント区分方法の変更

当社は、2024年4月1日に実施した組織改正に伴い、本州化学工業㈱他一部の連結子会社並びに持分法適用会社の帰属セグメントを見直しております。

なお、2024年3月期のセグメントにつきましても、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 財政状態計算書

(単位：億円)

	資産の部				負債及び資本の部		
	2024/3末	2024/9末	増減		2024/3末	2024/9末	増減
流動資産	11,506	10,129	△1,377	有利子負債	8,115	7,321	△794
有形固定資産及び使用権資産	6,521	6,573	52	その他負債	4,195	3,926	△269
のれん及び無形資産	764	810	46	親会社の所有者に帰属する持分	8,629	8,617	△12
非流動のその他の資産	3,367	3,521	154	非支配持分	1,219	1,169	△50
資産計	22,158	21,033	△1,125	負債資本計	22,158	21,033	△1,125

(NET D/Eレシオ)

(0.69)

(0.65)

(△0.04)

4. キャッシュ・フロー

(単位：億円)

	2024年3月期 中間期	2025年3月期 中間期	増減	2024年 3月期実績	2025年3月期業績予想 (11/7発表値)	
					通期	増減
営業キャッシュ・フロー	858	1,180	322	1,613	1,900	287
投資キャッシュ・フロー	△355	△483	△128	△1,239	△1,750	△511
(フリーキャッシュ・フロー)	(503)	(697)	(194)	(374)	(150)	(△224)
財務キャッシュ・フロー	△452	△1,045	△593	△260	△470	△210
その他	112	△45	△157	126	△50	△176
現金及び現金同等物増減	163	△393	△556	240	△370	△610
現金及び現金同等物残高	2,026	1,710	△316	2,103		

5. 主要指標

		2024年3月期 中間期	2025年3月期 中間期	増減	2024年 3月期実績	2025年3月期業績予想 (11/7発表値)	
						通期	増減
研究開発費	億円	215	218	3	447	470	23
減価償却費	億円	463	488	25	952	1,020	68
設備投資額	億円	897	770	△127	1,857	1,550	△307
期末有利子負債残高	億円	7,725	7,321	△404	8,115	7,960	△155
Net D/Eレシオ	倍	0.68	0.65	△0.03	0.69	0.71	0.02
期末従業員数	人	19,543	17,450	△2,093	19,861	17,500	△2,361
為替レート	円/US\$	141	153	12	145	149	4
国産ナフサ価格	円/KL	65,550	77,950	12,400	69,100	75,500	6,400
連結会社数	社	163	156	△7	163	155	△8



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 三井化学株式会社

コード番号 4183 URL <https://jp.mitsuichemicals.com/jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 修

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション部長 (氏名) 高玉 義紀 TEL 03-6880-7500

半期報告書提出予定日 2024年11月13日 配当支払開始予定日 2024年12月3日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	890,351	8.1	52,787	25.6	45,992	47.2	27,396	12.7	22,229	7.5	17,629	△71.9
2024年3月期中間期	823,655	△13.4	42,016	△45.8	31,245	△56.9	24,313	△49.9	20,687	△53.4	62,706	△26.1

(参考) 税引前中間利益 2025年3月期中間期 40,836百万円 2024年3月期中間期 32,978百万円

コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益（非経常項目）を除いて算出しております。

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	116.90	—
2024年3月期中間期	108.82	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	2,103,307	978,640	861,664	41.0
2024年3月期	2,215,819	984,806	862,851	38.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	70.00	—	70.00	140.00
2025年3月期	—	75.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	75.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,770,000	1.2	105,000	9.1	94,000	26.8	66,000	22.7	56,000	12.0	294.48

(参考) 税引前利益 通期 86,000百万円

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2025年3月期中間期	200,843,815株	2024年3月期	200,843,815株
-------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2025年3月期中間期	10,671,627株	2024年3月期	10,709,181株
-------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数 (中間期)

2025年3月期中間期	190,152,943株	2024年3月期中間期	190,103,457株
-------------	--------------	-------------	--------------

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載の業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提条件その他関連する事項については、【添付資料】5ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は以下のとおり経営概況説明会を開催する予定です。

2024年11月26日 (火) ……経営概況説明会

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 要約中間連結財政状態計算書	6
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	8
(3) 要約中間連結持分変動計算書	10
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	14
(セグメント情報)	14
(継続企業の前提に関する注記)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

(全般的状況)

当中間連結会計期間(2024年4月1日～2024年9月30日の6ヶ月間。以下、「当中間期」といいます。)における世界経済は、景気持ち直しの動きが継続しましたが、一部の国や地域においては、需要の低迷や金融引き締め等を背景とする回復鈍化の傾向がみられました。日本経済においては、一部に足踏みが残るものの、景気持ち直しの動きが継続しました。

このような情勢のもとで、当社グループの当中間期の業績は以下のとおりとなりました。

なお、当社は経営指標の一つとしてコア営業利益を採用しております。コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益(事業撤退や縮小から生じる損失等)を除いて算出しております。

(単位: 億円)

	売上収益	コア営業利益	営業利益	親会社の所有者に帰属する中間利益
当中間期	8,904	528	460	222
前中間期	8,237	420	312	207
増減額	667	108	148	15
増減率(%)	8.1	25.6	47.2	7.5

売上収益は、前中間期に比べ667億円増(8.1%増)の8,904億円となりました。これは、ナフサ等原料価格の上昇に伴う販売価格の上昇や、為替差などによるものです。

コア営業利益は、前中間期に比べ108億円増(25.6%増)の528億円となりました。これは、ナフサ等原料価格の上昇に伴う在庫評価益や、為替差等による交易条件の改善などによるものです。

営業利益は、コア営業利益の増加に伴い、前中間期に比べ148億円増(47.2%増)の460億円となりました。

金融収益・費用は、前中間期に比べ70億円悪化の52億円の損失となりました。

以上により、**税引前中間利益**は、前中間期に比べ78億円増(23.8%増)の408億円となりました。

親会社の所有者に帰属する中間利益は、前中間期に比べ15億円増(7.5%増)の222億円となり、基本的1株当たり中間利益は116.90円となりました。

当中間期のセグメント別の状況は、次のとおりです。

なお、当社は、2024年4月1日に実施した組織改正に伴い、本州化学工業(株)の一部の連結子会社並びに持分法適用会社の帰属セグメントを見直しております。これに伴い、前中間期比較にあたっては、前中間期分を変更後のセグメントに組み替えて行っております。

(ライフ&ヘルスケア・ソリューション)

当セグメントの売上収益は、前中間期に比べ190億円増の1,381億円、売上収益全体に占める割合は16%となりました。また、コア営業利益は、主にビジョンケア及び農業化学品の販売が堅調に推移したことにより、前中間期に比べ45億円増の157億円となりました。以上により、セグメント全体では、増収・増益となりました。

ビジョンケアのメガネレンズ用材料は、販売が堅調に推移しました。

オーラルケアは、販売が前中間期並で推移しました。

農業化学品は、海外の販売が堅調に推移しました。

不織布は、事業統合により販売が増加しました。

(モビリティソリューション)

当セグメントの売上収益は、前中間期に比べ229億円増の2,842億円、売上収益全体に占める割合は32%となりました。また、コア営業利益は、主に販売の増加により、前中間期に比べ19億円増の288億円となりました。以上により、セグメント全体では、増収・増益となりました。

エラストマーは、販売が堅調に推移しました。一方、一時的な需給緩和に伴い交易条件が悪化しました。

PPコンパウンドは、販売が前中間期並で推移しました。また、価格改定及び為替差により交易条件が改善しました。

ソリューション事業は、販売が前中間期並で推移しました。

(ICTソリューション)

当セグメントの売上収益は、子会社株式の一部譲渡に伴う持分法適用会社化により、前中間期に比べ151億円減の1,098億円、売上収益全体に占める割合は12%となりました。また、コア営業利益は、主に上記の持分法適用会社化により、前中間期に比べ9億円減の120億円となりました。以上により、セグメント全体では、減収・減益となりました。

半導体・光学材料は、半導体及びスマートフォン市場の回復により販売が堅調に推移しました。

コーティング・機能材は、販売が堅調に推移しました。

産業用フィルムは、為替差等により交易条件が改善しました。

(ベーシック&グリーン・マテリアルズ)

当セグメントの売上収益は、前中間期に比べ404億円増の3,510億円、売上収益全体に占める割合は39%となりました。また、コア営業損失は、定期修理のため生産を停止していたエチレンプラントの生産再開の延期があったものの、ナフサ等原料価格の上昇に伴う在庫評価益などにより、前中間期に比べ61億円減の26億円となりました。以上により、セグメント全体では、増収・コア営業損失の改善となりました。

ポリオレフィン及びフェノール類は、販売が低調に推移しました。一方、ナフサ等原料価格の上昇に伴う在庫評価益などにより交易条件が改善しました。

ナフサクラッカーの稼働率は、川下製品の需要減少の影響に加え、上記生産再開の延期の影響を受け、低調に推移しました。

(その他)

当セグメントの売上収益は、前中間期に比べ5億円減の73億円、売上収益全体に占める割合は1%となりました。また、コア営業損失は、前中間期に比べ6億円増の11億円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産、負債、資本の状況)

当中間期末の**資産合計**は、前期末に比べ1,125億円減の2兆1,033億円となりました。

当中間期末の**負債合計**は、前期末に比べ1,063億円減の1兆1,247億円となりました。また、**有利子負債**は794億円減の7,321億円となりました。この結果、資産合計に対する有利子負債の比率は前期末に比べ1.8ポイント減の34.8%となりました。

当中間期末の**資本合計**は、前期末に比べ62億円減の9,786億円となり、**親会社所有者帰属持分比率**は前期末に比べ2.1ポイント増の41.0%となりました。

以上により、当期末の**ネットD/Eレシオ(ネット有利子負債(有利子負債－現預金・長期性預金)／親会社の所有者に帰属する持分)**は、前期末に比べ0.04ポイント減の0.65となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間期末の現金及び現金同等物(以下、「資金」といいます。)は、前期末に比べ393億円減の1,710億円となりました。

・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によって得られた資金は、前中間期に比べ322億円増の1,180億円となりました。これは主に、運転資本が減少したことや、税引前中間利益が増加したことなどによるものです。

・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によって使用された資金は、前中間期に比べ128億円増の483億円となりました。これは主に、子会社の売却による収入が減少したことなどによるものです。

・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によって使用された資金は、前中間期に比べ593億円増の1,045億円となりました。これは主に、有利子負債の返済額が増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(業績の見通し)

業績予想の修正にあたり、為替レートは通期149円/\$ (10～3月 145円/\$)、国産ナフサ価格は通期75,500円/KL (10～3月 73,000円/KL) を前提としております。

当中間期において定期修理のため生産を停止していたエチレンプラントの生産再開延期の影響に加え、通期で国産ナフサ価格の下落が想定されることから、売上収益や各利益は前回発表予想値より減少する見通しです。

(単位：億円)

	売上収益	コア営業利益	営業利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A)	18,500	1,250	1,130	830	730	383.88
今回修正予想 (B)	17,700	1,050	940	660	560	294.48
増減額 (B - A)	△800	△200	△190	△170	△170	
増減率 (%)	△4.3	△16.0	△16.8	△20.5	△23.3	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	17,497	962	741	538	500	262.99

(セグメント別の見通し)

セグメント別の見通しは、以下のとおりであります。

(単位：億円)

	売上収益						合計
	ライフ&ヘルスケア・ソリューション	モビリティソリューション	ICTソリューション	ベーシック&グリーン・マテリアルズ	その他	全社費用等	
前回発表予想	2,960	5,770	2,470	7,160	140	—	18,500
今回修正予想	2,980	5,740	2,290	6,550	140	—	17,700
増減額	20	△30	△180	△610	0	—	△800

(単位：億円)

	コア営業利益						合計
	ライフ&ヘルスケア・ソリューション	モビリティソリューション	ICTソリューション	ベーシック&グリーン・マテリアルズ	その他	全社費用等	
前回発表予想	360	600	300	40	△20	△30	1,250
今回修正予想	360	550	290	△100	△20	△30	1,050
増減額	0	△50	△10	△140	0	0	△200

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	210,292	171,042
営業債権	365,896	318,694
棚卸資産	451,075	453,115
その他の金融資産	39,218	36,335
その他の流動資産	37,230	26,141
小計	1,103,711	1,005,327
売却目的で保有する資産	46,868	7,627
流動資産合計	1,150,579	1,012,954
非流動資産		
有形固定資産	605,789	609,807
使用権資産	46,309	47,452
のれん	21,169	21,033
無形資産	55,241	59,921
投資不動産	21,667	21,666
持分法で会計処理されている投資	155,924	185,182
その他の金融資産	61,669	59,237
退職給付に係る資産	82,777	70,657
繰延税金資産	5,039	6,131
その他の非流動資産	9,656	9,267
非流動資産合計	1,065,240	1,090,353
資産合計	2,215,819	2,103,307

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	179,947	157,850
社債及び借入金	324,088	228,721
未払法人所得税	4,038	8,708
その他の金融負債	109,774	111,045
引当金	1,267	1,390
その他の流動負債	42,103	44,508
小計	661,217	552,222
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	15,362	1,882
流動負債合計	676,579	554,104
非流動負債		
社債及び借入金	432,670	447,771
その他の金融負債	54,149	55,640
退職給付に係る負債	17,882	17,355
引当金	6,845	7,096
繰延税金負債	42,136	42,000
その他の非流動負債	752	701
非流動負債合計	554,434	570,563
負債合計	1,231,013	1,124,667
資本		
資本金	125,738	125,738
資本剰余金	55,027	55,079
自己株式	△32,751	△32,641
利益剰余金	617,400	624,327
その他の資本の構成要素	97,437	89,161
親会社の所有者に帰属する持分合計	862,851	861,664
非支配持分	121,955	116,976
資本合計	984,806	978,640
負債及び資本合計	2,215,819	2,103,307

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書
(要約中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	823,655	890,351
売上原価	△645,708	△699,330
売上総利益	177,947	191,021
販売費及び一般管理費	△139,956	△143,742
その他の営業収益	3,790	1,658
その他の営業費用	△16,175	△10,512
持分法による投資利益	5,639	7,567
営業利益	31,245	45,992
金融収益	8,790	3,879
金融費用	△7,057	△9,035
税引前中間利益	32,978	40,836
法人所得税費用	△8,665	△13,440
中間利益	24,313	27,396
中間利益の帰属		
親会社の所有者	20,687	22,229
非支配持分	3,626	5,167
中間利益	24,313	27,396
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	108.82	116.90

(要約中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間利益	24,313	27,396
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	2,334	△1,712
確定給付制度の再測定	4,981	△3,951
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	256	△274
純損益に振り替えられることのない項目合計	7,571	△5,937
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	26,823	△8,750
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の純変動の有効部分	14	△4
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	3,985	4,924
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	30,822	△3,830
税引後その他の包括利益合計	38,393	△9,767
中間包括利益	62,706	17,629
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	55,570	12,105
非支配持分	7,136	5,524
中間包括利益	62,706	17,629

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2023年4月1日残高	125,572	57,778	△32,704	575,125	19,416	—
中間利益	—	—	—	20,687	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	2,525	4,965
中間包括利益合計	—	—	—	20,687	2,525	4,965
自己株式の取得	—	—	△19	—	—	—
自己株式の処分	—	1	0	—	—	—
配当金	—	—	—	△11,403	—	—
株式報酬取引	166	166	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
非支配持分との取引	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	3,847	1,118	△4,965
所有者との取引額等合計	166	167	△19	△7,556	1,118	△4,965
2023年9月30日残高	125,738	57,945	△32,723	588,256	23,059	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の換算差額	キャッシ ユ・フロ ー・ヘッジ の公正価値 の純変動の 有効部分	合計	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2023年4月1日残高	41,721	△81	61,056	786,827	96,476	883,303
中間利益	—	—	—	20,687	3,626	24,313
その他の包括利益	27,347	46	34,883	34,883	3,510	38,393
中間包括利益合計	27,347	46	34,883	55,570	7,136	62,706
自己株式の取得	—	—	—	△19	—	△19
自己株式の処分	—	—	—	1	—	1
配当金	—	—	—	△11,403	△5,284	△16,687
株式報酬取引	—	—	—	332	—	332
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
非支配持分との取引	—	—	—	—	10	10
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△3,847	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△3,847	△11,089	△5,274	△16,363
2023年9月30日残高	69,068	△35	92,092	831,308	98,338	929,646

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産
2024年4月1日残高	125,738	55,027	△32,751	617,400	25,385	—
中間利益	—	—	—	22,229	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△2,019	△3,971
中間包括利益合計	—	—	—	22,229	△2,019	△3,971
自己株式の取得	—	—	△18	—	—	—
自己株式の処分	—	52	128	—	—	—
配当金	—	—	—	△13,309	—	—
株式報酬取引	—	—	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	△145	—	—
非支配持分との取引	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰 余金への振替	—	—	—	△1,848	△2,123	3,971
所有者との取引額等合計	—	52	110	△15,302	△2,123	3,971
2024年9月30日残高	125,738	55,079	△32,641	624,327	21,243	—

	親会社の所有者に帰属する持分					
	在外営業活 動体の換算 差額	キャッシ ユ・フロ ー・ヘッジ の公正価値 の純変動の 有効部分	合計	親会社の所 有者に帰属 する持分合 計	非支配持分	資本合計
2024年4月1日残高	72,052	—	97,437	862,851	121,955	984,806
中間利益	—	—	—	22,229	5,167	27,396
その他の包括利益	△4,115	△19	△10,124	△10,124	357	△9,767
中間包括利益合計	△4,115	△19	△10,124	12,105	5,524	17,629
自己株式の取得	—	—	—	△18	—	△18
自己株式の処分	—	—	—	180	—	180
配当金	—	—	—	△13,309	△8,436	△21,745
株式報酬取引	—	—	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	△145	△2,067	△2,212
非支配持分との取引	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰 余金への振替	—	—	1,848	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	1,848	△13,292	△10,503	△23,795
2024年9月30日残高	67,937	△19	89,161	861,664	116,976	978,640

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	32,978	40,836
減価償却費及び償却費	46,280	48,841
減損損失	12,436	5,622
受取利息及び受取配当金	△2,813	△3,618
支払利息	3,728	3,958
持分法による投資損益(△は益)	△5,639	△7,567
営業債権の増減額(△は増加)	23,217	49,712
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,429	△8,731
営業債務の増減額(△は減少)	△11,938	△16,176
未収入金の増減額(△は増加)	3,412	2,787
その他	△5,913	8,381
小計	97,177	124,045
利息及び配当金の受取額	4,255	4,447
保険金の受取額	242	151
利息の支払額	△3,847	△3,962
法人所得税の支払額又は還付額(△は支払)	△12,038	△6,706
営業活動によるキャッシュ・フロー	85,789	117,975
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△58,206	△48,875
有形固定資産の売却による収入	472	145
無形資産の取得による支出	△4,624	△8,709
無形資産の売却による収入	1	—
投資有価証券の取得による支出	△270	△952
投資有価証券の売却及び償還による収入	192	567
子会社の売却による支出	—	△719
子会社の売却による収入	36,449	10,897
事業譲受による支出	△7,364	—
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△1	—
その他	△2,092	△611
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,443	△48,257

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△38,334	3,779
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	5,000	△82,000
長期借入れによる収入	31,758	29,432
長期借入金の返済による支出	△22,554	△23,520
社債の償還による支出	△142	△5,000
リース負債の返済による支出	△5,169	△4,986
自己株式の売却による収入	1	1
自己株式の取得による支出	△19	△18
配当金の支払額	△11,403	△13,309
非支配持分からの払込による収入	10	—
非支配持分への配当金の支払額	△4,318	△8,849
その他	—	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△45,170	△104,471
現金及び現金同等物に係る換算差額	11,077	△4,497
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	16,253	△39,250
現金及び現金同等物の期首残高	186,310	210,292
現金及び現金同等物の中間期末残高	202,563	171,042

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会（最高経営意思決定者）が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、本社に製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社グループの報告セグメントは、製品・サービスの内容、市場等の類似性を総合的に勘案し、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、事業セグメントの集約はせず、ライフ&ヘルスケア・ソリューション、モビリティソリューション、ICTソリューション、ベーシック&グリーン・マテリアルズの4つを報告セグメントとしております。また、報告セグメントに含まれない事業については「その他」の区分としております。

なお、当社は、2024年4月1日に実施した組織改正に伴い、本州化学工業(株)他一部の連結子会社並びに持分法適用会社の帰属セグメントを見直しております。

また、前中間連結会計期間のセグメント情報につきましても、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

セグメントごとに製造・販売をしている主要製品は、以下のとおりであります。

セグメント		主要製品
報告セグメント	ライフ&ヘルスケア・ソリューション	ビジョンケア材料、不織布、オーラルケア材料、パーソナルケア材料、農業化学品
	モビリティソリューション	エラストマー、機能性コンパウンド、ポリプロピレン・コンパウンド、自動車等工業製品の製品開発支援業務（ソリューション事業）
	ICTソリューション	半導体・電子部品工程部材、光学材料、リチウムイオン電池材料・次世代電池材料、高機能食品包装材料
	ベーシック&グリーン・マテリアルズ	エチレン、プロピレン、ポリエチレン、ポリプロピレン、触媒、フェノール類、高純度テレフタル酸、ペット樹脂、ポリウレタン材料、工業薬品
その他	その他	その他関連事業等

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額の算定方法

報告セグメントの損益は、営業損益から非経常的な要因により発生した損益（事業撤退や縮小から生じる損失等）を除いて算出したコア営業損益で表示しております。

セグメント間の取引価格及び振替価格は、市場実勢価格に基づいて交渉の上、決定しております。

(3) 報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報
前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	調整額 (注2)	連結
	ライフ& ヘルスケア・ ソリューション	モビリティ ソリューション	ICT ソリューション	ベーシック& グリーン・ マテリアルズ	計			
売上収益								
外部顧客への 売上収益	119,103	261,299	124,893	310,565	815,860	7,795	—	823,655
セグメント間の 内部売上収益	2,301	1,772	3,555	52,003	59,631	37,444	△97,075	—
計	121,404	263,071	128,448	362,568	875,491	45,239	△97,075	823,655
セグメント利益又 はセグメント損失 (△) (コア営業損益)	11,190	26,902	12,887	△8,634	42,345	△504	175	42,016

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他関連事業等を含んでおります。
2. セグメント損益の調整額175百万円には、各報告セグメントには配分していない全社損益65百万円及び、セグメント間消去取引110百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属させることが適当でない一般管理費及び新事業に係る研究開発費、報告セグメントが負担する一般管理費の配賦差額等であります。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	調整額 (注2)	連結
	ライフ& ヘルスケア・ ソリューション	モビリティ ソリューション	ICT ソリューション	ベーシック& グリーン・ マテリアルズ	計			
売上収益								
外部顧客への 売上収益	138,063	284,158	109,783	351,018	883,022	7,329	—	890,351
セグメント間の 内部売上収益	1,858	1,390	3,919	43,670	50,837	30,826	△81,663	—
計	139,921	285,548	113,702	394,688	933,859	38,155	△81,663	890,351
セグメント利益又 はセグメント損失 (△) (コア営業損益)	15,660	28,794	11,993	△2,580	53,867	△1,118	38	52,787

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その他関連事業等を含んでおります。
2. セグメント損益の調整額38百万円には、各報告セグメントには配分していない全社損益49百万円及び、セグメント間消去取引△11百万円が含まれております。全社損益は、主に報告セグメントに帰属させることが適当でない一般管理費及び新事業に係る研究開発費、報告セグメントが負担する一般管理費の配賦差額等であります。

セグメント利益から、税引前中間利益への調整は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
セグメント利益	42,016	52,787
関係会社株式売却益	2,438	—
減損損失	△12,436	△5,622
固定資産処分損	△852	△1,260
その他	79	87
営業利益	31,245	45,992
金融収益	8,790	3,879
金融費用	△7,057	△9,035
税引前中間利益	32,978	40,836

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。